

令和4年度広報推進協議会 議事次第

1. 日 時 令和5年3月8日（水） 13：15～14：15
 2. 場 所 国土交通省国土地理院 関東地方測量部 大会議室
(九段第2合同庁舎8階)
 3. 議 事
 - (1) 令和4年度活動報告
 - (2) 令和5年度活動計画
 - (3) その他
-

【配付資料】

議事次第、構成員名簿、配席表

資料1 広報推進協議会の活動状況報告と令和5年度の活動計画

資料2 各構成団体の令和4年度活動報告

広報推進協議会（調整ワーキンググループ含む）構成員名簿

令和5年3月8日 現在

区分	氏 名	協議会	WG	所 属 等	備考
構成 団体	田崎 昭男	○	○	(一社)全国測量設計業協会連合会 事務局長	
	藤澤 浩昭	○	○	〃 企画部長	
	國谷 俊文	○	○	(一財)測量専門教育センター 事務局長	
	土田 俊行	○		〃	
	田中 尚行	○		(一社)地図調製技術協会 専務理事	
	伊藤 等	○	○	〃 事務局長	
	宇田 厚生	○	○	(公社)日本測量協会 総務部長	
	田中 博幸	○		〃 測量技術センター 管理部長	
	田中 康公		○	〃 総務部長代理	
	川久保 雄介	○		(公財)日本測量調査技術協会 専務理事	
	中島 秀敏	○	○	〃 事務局長	
	百成 了一	○		(一財)日本地図センター 常務理事・情報サービス部長	
	山口 桂司	○	○	〃 総務部長	
行政	大木 章一	○		国土交通省国土地理院 参事官	協議会 座長
	乙井 康成	○		〃 企画部 地理空間情報活用推進分析官	
	橘 悠希子		○	〃 企画部 地理空間情報政策調整官	
	三谷 武広		○	〃 総務部 政策課長	
アドバ イザー	布施 孝志	○		東京大学 大学院工学系研究科 社会基盤学専攻 教授	
オブザ ーバー	木下 誠一	○		国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備 課 専門工事業・建設関連業振興室 企画専門官	

広報推進協議会の活動状況報告 と令和 5 年度の活動計画

広報推進協議会

(1) 令和4年度の活動報告

①リーフレットの増刷

②広報推進協議会ホームページによる広報

(1) 令和4年度の活動報告

①リーフレットの増刷

○測量及び地図作成業界のイメージアップと業界の担い手確保を目的とした、「広報推進協議会リーフレット」を令和3年度の広報推進協議会の決定に基づき増刷した。



○令和4年度は18,350部印刷。各構成団体において前年度の残分を含め、それぞれの広報活動に活用した。

(1) 令和4年度の活動報告

②広報推進協議会ホームページによる広報

○構成団体の広報活動や、参加団体が作成したPRビデオへのリンクによる紹介を行った。



地図展2022 告知
(一財) 日本地図センター



「群測協のお話」
(一社) 群馬県測量設計業協会



「未来を描く、はじまりの仕事」
(一社) 富山県測量設計業協会



「未来へつなぐ 測量設計」
(公社) 千葉県測量設計業協会

(2) 令和5年度の活動計画

①リーフレットの刷新

②その他継続して行う活動等

(2) 令和5年度の活動計画

②その他継続して行う活動等

	活動内容	令和5年度の計画	(参考) 令和4年度の実績
1	リーフレットの活用	刷新	増刷
2	WEBページでの業界の広報活動、動画の紹介	継続	実施
3	業界のイベント等をTwitterで発信	継続	—
4	団体機関誌等で協議会ウェブサイトを紹介	継続	—
5	団体会員によるウェブサイトやリーフレットの利用を強化	継続	実施

○上記のほか、各構成団体は必要に応じて協議会にイベント開催の提言をし、協議会での決定を経て、当該イベントを行うこととする。

(2) 令和5年度の活動計画

業界の魅力をイベントで発信

各団体（支部を含む）のイベント等の予定情報を協議会のサイトに掲載

HPに掲載したい情報等がございましたら、事務局へ御連絡ください。

The screenshot shows the homepage of the Association for the Promotion of Surveying and Mapmaking (広報推進協議会). The header includes the association's name and contact information: 事務局：国土交通省国土地理院 TEL:029-864-1113. The main navigation bar has links for Home, About the Association, Measuring and Drawing, Words from the Past, and Activity Report. The main content area features a large image of a man pointing at a digital map display, with a 3D topographic model to the right. Below this, there is a section for 'EVENTS & TOPICS' listing various activities and surveys. On the left side, there are links to 'Event Calendar', 'Surveying Pamphlets & Videos', 'Qualifications for Surveying', and 'Related Sites'.

ようこそ！測量＆地図の世界へ
- 舞台は地球 -

広報推進協議会（測量・地図作成分野）
事務局：国土交通省国土地理院 TEL:029-864-1113

ホーム | 当協議会について | 測って、描いて、解決する | 先輩からの一言 | 活動報告

色々な情報を基に、分かりやすく伝えます

イベントカレンダー

測量のパンフレット・動画

測量に必要な資格

関連サイト

地図と測量の科学館

NEWS & TOPICS

- ◎ 2023.03.01 第39回地図地理検定（6月18日）申込受付中
- ◎ 2022.09.01 第38回地図地理検定（11月13日）申込開始
- ◎ 2022.09.01 地図展2022「新潟市へ新潟市から」を新潟県民会館（9月27日～10月5日）にて開催します。
- ◎ 2022.05.20 アンケート「若手の声を聞く」実施報告 ～若手測量技術者へのアンケート～
- ◎ 2022.04.25 動画 「未来へつなぐ測量設計」 公益社団法人千葉県測量設計業協会
- ◎ 2022.03.30 動画 「未来を描く、はじまりの仕事」 一般社団法人富山県測量設計業協会
- ◎ 2022.03.30 動画 「群測協のお話」 一般社団法人群馬県測量設計業協会
- ◎ 2022.03.28 第37回地図地理検定（6月19日）申込開始

(2) 令和5年度の活動計画

業界のイベント等をTwitterで発信

Twitter アカウント @sokuryokoho



◎2020年4月17日以降ツイートが無い



コロナ禍の影響から、イベント開催も少なかったことなどが要因と思われる。

令和5年度はコロナ禍の影響も落ち着くことが見込まれ、イベントが増えるとともに、Twitterの利用も拡大できると思われます。

Twitterで発信するイベントの内容が決まりましたら、事務局にお知らせください。

各構成団体の令和 4 年度広報活動の取組報告

(一社)全国測量設計業協会連合会

1.講演会、体験学習等

北海道:最新測量技術に関する体験授業(札幌市内の工業高校)、測量の日特別

講演会(札幌市)、小学校測量体験学習(札幌市内)

東北:地図と測量のミニフェスタ(仙台市)、測量設計出前講座(秋田県)、サー

ベイコンテスト(山形県)、測量フェスティバル(奥州市)

関東:地図展(東京都、千葉県)、出前授業(神奈川県)、小学校キャリア教育

(長野県)

北陸:地図教室と測量実習(富山市立神保小学校、石川県内中学校、福井県内

の小学校)

中部:地図教室(岐阜県内の小学校、静岡県内の小・中学校、愛知県内)

近畿:測量体験学習(奈良県内の小学校等)

中国:測量技術講演会(広島市)

四国:測量・地図学習会(愛媛県内の小学校・高等学校・愛媛大学)

九州:記念講演会(福岡県、熊本県、鹿児島県)、測量体験学習(大分県)

沖縄:出前講座(那覇市内の小学校)

2.測量設計業イメージアップ活動

令和4年度から全測連総務広報委員会にて測量設計業担い手不足の課題について、全国地区協議会(11地区)からメンバーを選出し、意見交換を実施。

3.就職活動

建設関連業イメージアップ促進協議会(全測連、建コン、全地連)で学校説明会(web開催)。

今年度は、中央工学校地理空間情報科1年30名、八戸工業高等専門学校産業システム工学科3年生41名、秋田工業高等専門学校創造システム工学科4年生56名、摂南大学理工学部都市環境工学科3年生53名に建設関連業への就職に向けた説明を実施。

4.その他

全国各ブロックで新聞等による広報活動。横断幕実施。

令和 5 年 2 月 22 日
(一財) 測量専門教育センター

令和 4 年度広報活動の取組報告

- 測量専門教育センターの広報活動
 - ・「測量の日」関連行事において、ポスター、関連グッズの配布を行った。また、関連団体と連携・協力しながら関連行事を実施した。

- 測量専門養成施設の広報活動の紹介
 - ・高校生を対象とした体験入学や学校説明会の実施。
 - ・保護者を対象とした学校説明会の実施。
 - ・社会人を対象とした学校説明会(夜間・休日)を実施。
 - ・高校生を対象とした出前講座や測量士補模擬試験を実施。
 - ・教員による高等学校訪問を実施。
 - ・地域の小学生を対象とした測量体験(測量機器やドローン操縦など)を実施。
 - ・「くらしと測量・地図展」に出展。(中央工学校)
 - ・「体験フェスタ 2022」に出展。(仙台工科専門学校)

※各活動については、令和 2 年度の新型コロナウイルス感染拡大から Web 会議システム等を利用したオンライン形式が中心となっていたが、令和 4 年度は従前の対面形式で実施している。

参考

- ・「くらしと測量・地図展」

[新宿で、測量教育の歴史に触れてみよう\[測量関連学科\] | 中央工学校 \(chuoko.ac.jp\)](https://chuoko.ac.jp/)

- ・「体験フェスタ 2022」

[「体験フェスタ2022」にブース出展しました | お知らせ | 仙台工科専門学校 \(sks.ac.jp\)](https://sks.ac.jp/)

以 上

2023.03.08 広報推進協議会

2022 年度（一社）地図調製技術協会 報告

＊ 新年度当初、感染症が収束の兆しを見せ始めていたため「新宿地図展」、シンポジウム、地図カフェ等通常の事業計画を立案しましたが、結果、「新宿地図展」の実開催、『地図ジャーナル』2023 新春特大号の発行に留まりました。なお、地図展推進協議会の一員として「地図展 2022 新潟」は開会式、会場への人員派遣等を実施しました。

＊ 「くらしと測量・地図展」2022 に地調協全面協力のもと会員社が展示
『地図ジャーナル』2023 新春特大号(46-47 頁)に記事を掲載(下段参照)

展示会員社：国土地図、JAF メディアワークス、ゼンリン、東京カートグラフィック、
内外地図、北海道地図、昭文社、ネクストパブリッシング、東京地図研究社、武揚堂、
昇寿チャート、地理情報開発。

ゲスト展示：平凡社、永岡書店 (順不同、略称)

特 徴：① 会員社音声付きデジタル画像の作製による大型ディスプレイでの放映
映画「大河への道」プロモーションビデオをCMとして随所に盛り込む
1クール1時間30分で繰り返し放映

② 恒例の会員社地図カレンダーの配布は好評

その他：人の滞留が予想されるミニ講演会(出前地図カフェ)は企画取り止め
毎回展示会員社のうち感染症の影響で展示できなかったケースがみられた



以上、ご報告申し上げます。

2023年3月8日
広報推進協議会資料
日本測量協会

2022（令和4）年度に実施した広報活動

1. 測量の日実行委員会事務局等としての活動

- ①ポスター(21,000)、パンフレット(39,000)作成。
関係府省、自治体、関係団体等約300箇所に配布。
- ②建設関係専門紙（建設工業新聞、建設通信新聞）への広告記事掲載。
- ③記念グッズの作成（測量業者等への実費販売を行いイベントに活用）
令和4年度は「マッピーくんノート(A4サイズ)」
- ④その他、各支部において「測量の日」関連行事（講演会、展示など）実施

2. G空間EXPO2022／地理空間情報フォーラム2022の開催

- ①2022年12月6～7日、東京都立産業貿易センター浜松町館で開催
入場者数 1,424人
12月1日～25日オンライン開催
アクセス者数延べ45,493件（1,819件／日）
- ②広く一般を対象
- ③内容等は別紙参照

企業・団体・機関の動画・写真等により、日本のG空間社会を支える最先端の技術やサービス等を紹介しました。各出展者による高度で専門的な動画を通じ、G空間社会についてもっと知りたいといった一般の方々や、情報収集を目的としたビジネス層のニーズに対応しました。

名称 地理空間情報フォーラム2022

会期 オンライン開催：2022年12月1日(木)～12月25日(日)
実地開催：2022年12月6日(火)～12月7日(水)

会場 オンライン開催：G空間EXPO2022WEBサイト内
実地開催：東京ポートシティ竹芝（東京都立産業貿易センター 浜松町館4F）

主催 公益社団法人 日本測量協会
一般社団法人 全国測量設計業協会連合会
一般社団法人 日本測量機器工業会
公益財団法人 日本測量調査技術協会

地理空間情報フォーラム

■ 広報活動

1. 日本測量協会メールマガジン（2022年6月～12月）
2. 月刊「測量」広告（2022年10月号～12月号）
3. G空間EXPO/地理空間情報フォーラム2022 開催記者発表

1. 日本測量協会メールマガジン（6月～12月）

配信対象： 日本測量協会全会員宛

配信日： 2022.6.13 地理空間情報フォーラム2022出展者募集
2022.7.11 地理空間情報フォーラム2022出展者募集
2022.8.12 地理空間情報フォーラム2022出展者募集
2022.9.13 地理空間情報フォーラム2022出展者募集
2022.10.12 G空間EXPO開催告知
2022.11.10 G空間EXPO開催告知
2022.12.1 G空間EXPO開催告知
2022.12.12 G空間EXPOオンライン開催中告知

2. 月刊「測量」広告（2022年10月号～12月号：各約14,000部）

2022年10月号P.1、11月号表4



2022年12月号P.1から4ページ



3. 記者発表

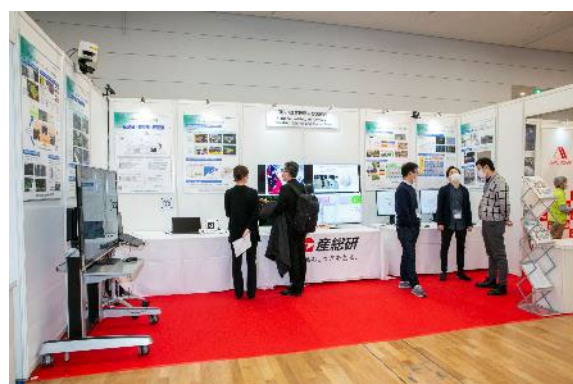
投げ込み先：建設関係業界紙4社

（日刊建設工業新聞社/日刊建設通信新聞社/日本工業経済新聞社/建通新聞社）

実施日：2022年11月28日

地理空間情報フォーラム

■ 実地開催写真



出展者紹介

展示会MAP
出展者一覧
出展者紹介

出展者において配信する本オンライン開催動画は測量系CPDポイント付与対象となります。

CPDポイント申請はこちらから

会場MAP

The map shows a rectangular exhibition hall. Booths are numbered 1 through 31. Booths 1-4 are on the left, 5-10 on the left-center, 11-16 in the center, 17-20 on the top right, 21-25 on the right-center, 26-29 on the right, and 30-31 on the bottom right. A 'Main Stage' (メインステージ) area is located at the top center. A north arrow points upwards.

出展者一覧

1 ソフトバンク株式会社 動画コンテンツ配信あり 	2 マップボックス・ジャパン合同会社 動画コンテンツ配信あり
3 G空間情報センター 動画コンテンツ配信あり 	4 国土交通省 動画コンテンツ配信あり
5 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 動画コンテンツ配信あり 	6 朝日航洋株式会社 動画コンテンツ配信あり
7 MetCom株式会社 動画コンテンツ配信あり 	8 総務省 統計局 動画コンテンツ配信あり
9 一般財団法人 宇宙システム開発利用推進機構 動画コンテンツ配信あり 	10 内閣府宇宙開発戦略推進事務局 / 平天頂衛星システムサービス株式会社 動画コンテンツ配信あり
11 国土交通省 国土地理院 動画コンテンツ配信あり 	12 イチBizアワード（株式会社角川アスキー総合研究所） 動画コンテンツ配信あり
13 アジア航測株式会社 動画コンテンツ配信あり 	14 ESRIジャパン株式会社 動画コンテンツ配信あり
15 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 動画コンテンツ配信あり 	16 株式会社バスコ 動画コンテンツ配信あり
17 株式会社快速空間FC 動画コンテンツ配信あり 	18 Precisely 動画コンテンツ配信あり
19 PAX INTERNATIONAL 動画コンテンツ配信あり 	20 ジオサーフ株式会社 動画コンテンツ配信あり
21 国際航業株式会社 動画コンテンツ配信あり 	22 リーグルジャパン株式会社 動画コンテンツ配信あり
23 株式会社オービーティー 動画コンテンツ配信あり 	24 株式会社サテライトイメージマーケティング 動画コンテンツ配信あり
25 株式会社MIERUNE 動画コンテンツ配信あり 	26 一般財団法人 日本地図センター 動画コンテンツ配信あり

■ オンラインイメージ



公益社団法人 日本測量協会
Japan Association of Surveyors

日本測量協会の業務紹介

公益社団法人日本測量協会は、昭和24年の測量法の制定と、測量士・測量士補の国家資格の創設を契機に、測量技術の普及促進と会員相互の親和・社会的地位の向上を図ることを目的として、昭和26年に資・学・産各界の有志により測量技術者の会員団体として設立された内閣府認定の公益法人です。会員相互の親和、社会的地位の向上のための月刊誌『測量』の発行、測量技術に関する図書の出版、測量専門技術者の認定や各種講習会及び地理空間情報フォーラム等の開催などを通じて最新の測量技術を普及する教育等を実施しています。

<https://www.jsurvey.jp/>

お問い合わせ先

公益社団法人 日本測量協会 総務部
soudou@jsurvey.jp







ベンダーフォーラム (出展者技術講演)

実施会場のメインステージにおいて開催したベンダーフォーラム(講演コンテンツ)を配信しています。
本会場開催動画は測量系CPDポイント付与対象となります。

CPDポイント申請はこちらから

プログラム

12月6日(火) 14:00-14:20	地球観測衛星「だいち3号」と「だいち4号」のご紹介	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
12月6日(火) 14:25-14:45	6空間を支える3次元ビューワー「Terra Explorer」ー日本語版登場！	株式会社パスコ
12月7日(水) 10:00-10:20	GPS/GNSSの課題を解決すると共にバックアップインフラとして機能する、新たな3次元測位システムとは	NetCom株式会社
12月7日(水) 12:40-13:00	データの見える化は地図開発プラットフォームの「Mapbox」で！国内外の先端事例を一挙公開!!	マップボックス・ジャパン合同会社

コンテンツ

12月6日(火) 14:00-14:20	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
地球観測衛星「だいち3号」と「だいち4号」のご紹介	
12月6日(火) 14:25-14:45	株式会社パスコ

測量系CPDポイント申請

測量系CPDポイント申請に際して、注意事項及び申請方法をご確認の上、申請書をダウンロードし、必要事項を入力し申請を行ってください。

測量系CPDポイント申請書 (Excel)
ダウンロードはこちら

申請方法・注意事項はこちら

取得ポイント

取得できるポイントは、最大2ポイントです。

- ・ 実地開催分（ブース表示）：1ポイント
- ・ オンライン開催分（出展者動画コンテンツ）：1ポイント

※ポイントは「測量系CPDポイント」のみ申請可能です。

申込期間

2022年12月1日(木)～12月25日(日)
上記期間以降の申請は受付られませんのでご注意ください。

申込条件

下記条件を満たすことが必須になります。

- ・ 必須項目が入力された「測量系CPDポイント申請書 (Excel)」の提出
- ・ オンライン開催分：動画閲覧合計が40分以上、「技術的意見または感想」を200字以上、閲覧した各動画における問題に対する回答。
- ・ 実地開催分：ブース出展2者以上に「技術的意見または感想」を200字以上。

申込手順

手 順 1

「測量系CPDポイント申請書 (Excel)」、「オンライン開催分申請シート (Excel)」、「実地開催分申請シート (Excel)」に必要事項を入力してください。

手 順 2

入力後、「測量系CPDポイント申請書 (Excel)」のファイルをExcelデータのままで保存してください。

手 順 3

地理空間情報フォーラム運営事務局へご提出ください。
※提出の際のメール件名は「【CPDポイント申請書】〇〇〇〇 (ご自身のお名前)」で必ずお送りください。

※提出の際のメール件名は「【CPDポイント申請書】〇〇〇〇 (ご自身のお名前)」で必ずお送りください。

申込票の入力について

申請方法・注意事項をご確認ください。
[申請方法・注意事項 \(リンク\)](#)

受取郵票送付について

- ・ 地理空間情報フォーラム事務局へ申請いただいた方のみ、受講証明書を発行いたします。
- ・ 受講証明書は、申請書に記載されたメールアドレスへPDFにてお送りいたします。
- ・ 発行は1月下旬以降に順次送付いたします。

留意事項

- ・ 動画視聴した申請者本人のみ申請可能です。本人以外の申請が発見した場合には申請は受け付けられません。
- ・ 申請書の入力内容の使い回しなどを行い申請された場合には、申請は受け付けられません。
- ・ 測量系CPD協議会への学習履歴登録は、ご自身で行ってください。
- ・ 各動画により申請書の必要回答項目が異なりますので、ご注意ください。
- ・ 6空間EXPO2022に掲載されているコンテンツを無断で複製、放送（有線・無線）、上映、公開、貸与などすることは法律で禁止されています。

測量系CPDポイントを申請する

令和 4 年度 広報活動の取組報告

(公財) 日本測量調査技術協会

1. 発表会・セミナー・講演会

(1) 第 44 回測量調査技術発表会

- ・ 日 時：2022 年 9 月 14 日（水）9:50～17:30（会場）
2022 年 10 月 20 日（木）～31 日（月）（オンデマンド配信）
- ・ 場 所：新宿区立牛込筆筈区民ホール
- ・ 参加者：会場：201 名 うち非会員 11 名
配信：アンケート提出者数 448 名 うち非会員 66 名
事前登録者数 770 名 うち非会員 111 名
- ・ 発 表：研究発表 11、部会報告等 3、特別講演 1、記念講演 1
- ・ 備 考：「測量の日」関連行事として開催。優秀論文等の表彰式を併催

(2) 第 5 回日韓空間情報フォーラム 2022

- ・ 日 時：2022 年 11 月 3 日（木）
- ・ 場 所：大韓民国京畿道高陽市 KINTEX（3 年ぶり対面開催）
- ・ 参加者：約 50 名
- ・ 発 表：研究報告 6（日本 3 韓国 3）
- ・ 主 催：韓国情報産業協同組合、ソウル市立大学空間情報研究センター、韓国技術士会、
（公財）日本測量調査技術協会
- ・ 備 考：オンデマンド配信を計画中

(3) 社会・技術動向講演会

- ・ 日 時：2023 年 1 月 31 日（火）～2 月 7 日（月）
- ・ 場 所：WEB による発表動画の公開（オンデマンド配信）
- ・ 参加者：920 名 うち非会員 208 名（事前申込者数）
- ・ 講 演：3（内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国土交通省大臣官房技術調査課、
国土地理院企画部）

2. 図書刊行

- (1) 機関誌『先端測量技術』117 号（2022 年 12 月）、118 号（2023 年 3 月予定）
- (2) 『公共測量積算ハンドブック』（2022 年 9 月）UAV レーザを用いた三次元点群データ作成等

3. S-GI-Cert 地理情報標準認定資格

(1) 初級技術者講習・試験

- ・ 日 時：2022 年 6 月 1 日～7 月 8 日（講習期間：e-ラーニング）
2022 年 7 月 15 日～7 月 25 日（試験実施期間：CBT 方式）
- ・ 受験者：185 名
- ・ 合格者：123 名

(2) 中級技術者講習・試験

- ・ 日 時：2022 年 10 月 20 日～22 日（講習：対面）、10 月 22 日（試験）
- ・ 受験者：38 名
- ・ 合格者：16 名

(3) 上級技術者試験

- ・ 日 時：2022 年 5 月 22 日（試験）
- ・ 受験者：12 名
- ・ 合格者：3 名

4. G 空間 EXPO 2022

- ・ 会 期：2022 年 12 月 6 日（火）～ 7 日（水）（会場）
2022 年 12 月 1 日（木）～25 日（日）（オンライン）
- ・ 会 場：東京都立産業貿易センター浜松町館
- ・ 統一テーマ：G 空間で創るデジタル社会
- ・ 対 象：児童・生徒から社会人までの幅広い層
- ・ 内 容：「地理空間情報フォーラム」を主催
（公社）日本測量協会、（一社）全国測量設計業協会連合会、（一社）日本測量機器工業会と共催

5. その他

- (1) 映画「大河への道」への協力
 - ・ 当協会参与が監修
 - ・ 機関誌「先端測量技術」にコラム掲載

測量CPD 設計CPD 対象 (WEB公開)				測量CPD：6P 設計CPD：6P (いずれも予定)
第44回 測量調査技術発表会				
WEB公開期間： 2022年10月20日（木）12時 ～10月31日（月）24時（予定）		主催：公益財団法人日本測量調査技術協会 技術委員会・技術普及部会 後援：国土交通省国土地理院		
※新設地区立地等調査地区において2022年9月14日に開催された第44回測量調査技術発表会での会場収録と、一部についてはあらかじめ収録した内容を事前にオンデマンド配信いたします。公開期間中は任意で閲覧することが可能です。		参加料無料 事前申込者へ、閲覧用のURLをお知らせします。 参加（視聴）申込：測量協HPより事前申込 2022年9月29日～10月27日 ※ただし、定員に達し次第、締め切ります https://www.sokugikyo.or.jp/seminar/index.html 参加（視聴方法）：事前申込者へ、閲覧用のURLをお知らせします。		
参加証明書：No.1からNo.16までの全てのコンテンツを視聴し、アンケート等（回答所要時間15分程度）に回答いただいた方には、参加証明書を発行します。 この証明書は測量/設計CPDポイントの取得に活用できます。				
プログラム				
	ガイダンス	公益財団法人日本測量調査技術協会 技術普及部会長	今井 靖晃 (国際航業株式会社)	
	開会挨拶	公益財団法人日本測量調査技術協会 技術委員長	赤松 幸生 (国際航業株式会社)	
技術発表				
1	15分間	海上における浮遊物調査へのUAV適用事例の報告	アジア航測株式会社	徳本 直生
2	15分間	低価格UAVレーザーと高価格UAVレーザーにおける植生下点群の比較	テラドローン株式会社	長谷川 卓行
3	15分間	深層学習を用いた航空レーザフィルタリング修正箇所の自動検出	国際航業株式会社	橋本 寛治
4	15分間	UAVレーザーデータ（オリジナルデータ）を用いた落石発生源の机上抽出	中日本航空株式会社	小野 貴稔
5	15分間	GNSSと干渉SARの統合解析による川崎市での大規模盛土造成地の地盤変動監視	株式会社日豊	里村 幹夫
6	15分間	空中写真を用いた三次元数値地形図作成	株式会社パスコ	折原 雄也
7	15分間	航空レーザ測量を用いた数値図化（地図情報レベル500）の検証	国際航業株式会社	元木 健太
8	15分間	UAV搭載型グリーンレーザ計測の最適な計測計画	日本工営都市空間株式会社	富田 昌
9	15分間	航空レーザ測深技術による定期縦断測量への適用について	アジア航測株式会社	稲村 拓馬
10	15分間	ALBを用いた河川の浸透対策優先度の検討と3次元河川管理システムの構築	朝日航洋株式会社	河合 利巳
11	15分間	三次元管内図による河川管理の業務効率化を目指した取り組み事例	株式会社パスコ	山根 怜
測技協 技術部会等 活動報告				
12	15分間	国土交通省が進めるBIM/CIMと「測量」の関わりについて	公益財団法人日本測量調査技術協会 BIM-CIM WG	矢尾板 啓 (株式会社パスコ)
13	15分間	UAVレーザ測量と積算ハンドブックについて	公益財団法人日本測量調査技術協会 ドローンWG	高橋 奈恵 (国際航業株式会社)
14	15分間	戦略的イノベーション創造プログラム（SIP2）における測技協としての取組みについて	公益財団法人日本測量調査技術協会 顧問	齊藤 和也
特別講演				
15	65分間	特別講演 『iPS細胞を用いたパーキンソン病治療』	京都大学 iPS細胞研究所 所長 京都大学 教授	高橋 淳
記念講演				
16	70分間	記念講演 『空間分析の歩んで来た道、これから先の道』 ★	東京大学名誉教授/青山学院大学名誉教授 公益財団法人日本測量調査技術協会 顧問	岡部 篤行
	表彰式 (優秀論文、優秀発表賞、測量成果品質管理優良賞)	公益財団法人日本測量調査技術協会 会長	浅見 泰司 他	
	総評	公益財団法人日本測量調査技術協会 会長	浅見 泰司	
	閉会挨拶	公益財団法人日本測量調査技術協会 専務理事	川久保 雄介	
★ホール開催9/14での講演内容を、あらかじめ収録				※各コンテンツの〇〇分間は、おおよその所要時間です。

広報関係の取組（令和 4 年度）

一般財団法人日本地図センター

1. 夏休み地図教室

- ・時 期：7月29日（金）、7月30日（土）、7月31日（日） 参加者 77 名
- ・会 場：日本地図センター会議室
- ・内 容：小学校中～高学年向けの内容で、近隣の教育委員会の後援を得て、講師の話のほか、保護者と一緒に地図を遊ぶ。今年のテーマは、「3D 富士山を作ってみよう！」、「世界を食べる地図作り！」、「手作り地球儀に挑戦しよう！」。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染対策を講じて開催回数、参加人数を制限し開催。参加を希望しても参加できなかった者のために教材を販売し、You Tube による動画を配信した。

※今年度は、上記のほか、茨城県つくばみらい市において、初めての地方での「夏休み地図教室」を 8 月 19 日（金）に実施した。（参加者 50 名）

2. 第 55 回地図展「新潟市へ 新潟市から」

- ・開催期間：9月27日（火）～10月5日（水） 来場者数 2,463 名
- ・会 場：新潟県民会館 ギャラリーB
- ・主 催：地図展協（事務局：日本地図センター）、国土地理院北陸地方測量部
- ・内 容：新潟港開港から 153 年、連綿と続く時の流れと信濃川の流れの中で、新潟市は大きく発展してきた。湿地が田になり、砂丘が畑になり、河川敷が市街地になった。鉄道も道路も、新潟市を要として整備され、新潟市は日本海側有数の重要な大都市となった。今年は大河津分水通水から 100 年、関屋分水通水から 50 年。地図は、そのときどきの自然も、人々の営みも、しっかりと記録している。自然へ働きかけ、自然と共生する新潟市の歴史は、永遠に続きます。過去から現在までの地図や空中写真を見ながら、これからの 50 年、100 年、さらにその先の新潟市の姿を想像する。
- ・講演会：10月2日（日）
 - 信濃川の二大守護神、大河津分水・関屋分水と新潟のまち
今井 誠氏（信濃川河川事務所長）
小川純子氏（信濃川下流河川事務所長）
 - 地図でたどる新潟の鉄道とその変遷
今尾恵介氏（地図研究家・地図センター客員研究員）

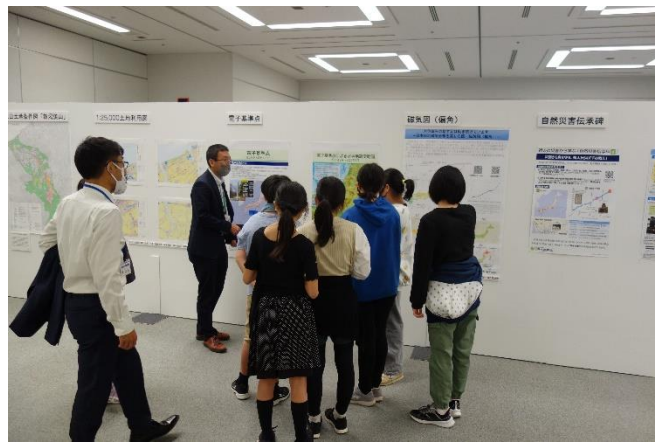
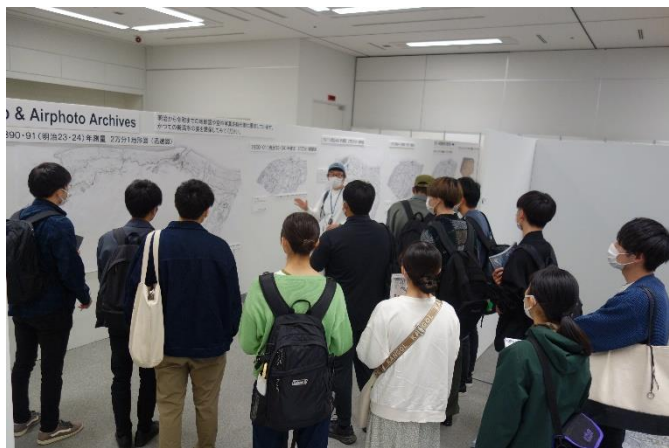
第55回「地図展2022 新潟市へ 新潟市から」

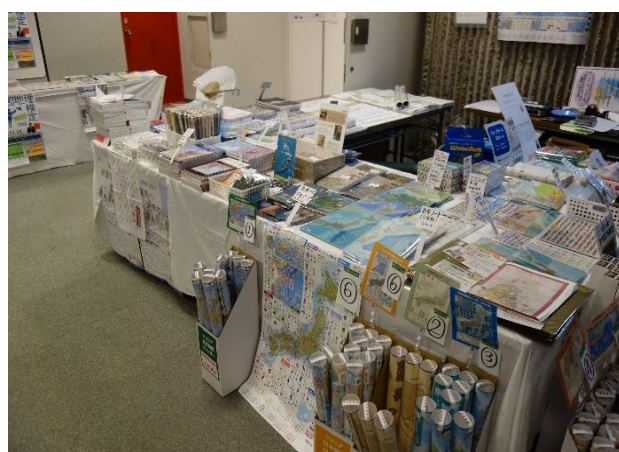
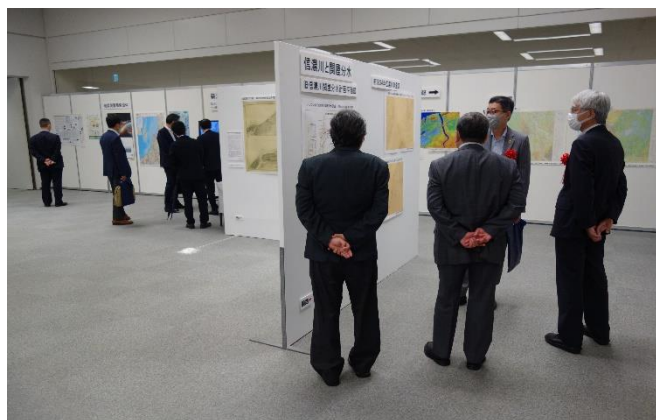
会場写真

開催期間 : 令和4年9月27日～10月5日
於 : 新潟県民会館 ギャラリーB

地図展推進協議会







国土地理院における令和4年度広報活動

令和4年度に実施した主な広報活動は以下のとおり。

1. 定常的な活動

(1) 報道発表

国土地理院の活動について、国土交通記者会や筑波研究学園都市記者会などに報道発表を実施している。令和4年度は、36件（2月末時点）を実施した。（令和3年度は43件）

(2) 国土地理院広報の発行

毎月、広報誌「国土地理院広報」を発行している。「国土地理院広報」は、国土地理院ウェブサイトから閲覧できる。

(3) SNSを用いた情報発信

国土地理院公式 Twitter（2月末現在のフォロワー数:48,489）により地理空間情報、災害・防災に関する情報などを日々発信し、国土地理院のファンの発掘・拡大に努めている。

(4) 出前講座の実施

今年度の2月末日時点で「21件」実施した。（令和3年度は18件）

2. 国土地理院ホームページによる情報発信

(1) 分かりやすいホームページ

令和元年度の国土地理院ホームページリニューアル以降、ユーザーが必要とする情報に的確に検索・提供できるようになった。あわせて、これまで対応していなかったレスポンシブデザイン（スマートフォンやタブレット端末）への対応を行った。また、災害対応時や緊急的なお知らせの際は、トップページにバナーを掲載し、分かりやすいホームページの公開に努めている。

(2) アクセシビリティ対応

平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に対応するため、ウェブアクセシビリティ及びユーザビリティに配慮したウェブサイトの作成を実施している。令和4年度も、ウェブアクセシビリティ及びユーザビリティの解析調査をおこない、問題点への対応（修正）を実施した。

3. 「地図と測量の科学館」の積極活用

「地図と測量の科学館」は、地図や測量の歴史や技術等を総合的に展示する施設であり、来館者に楽しく学んでいただけるような運営を行っている。なお、令和4年度も引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で運営を行った。

(1) 主なイベント

○常設展示のほか、特別展示室において、企画展を行っている。

①企画展「緯度経度 世界共通の正確な「ものさし」へ ―世界測地系導入から20年―

（3月23日～6月26日）

②企画展「地図記号わくわく大図鑑2022」（7月20日～9月25日）

- ③企画展「地図に残る河川改修」（10月18日～12月18日）
- ④企画展「第26回全国児童生徒地図優秀作品展」（1月4日～2月19日）
- ⑤企画展「のぞいてみよう 地理教育と道具箱」（3月21日～6月25日）

（2）地理・地図教育支援での活用

- 「地図と測量の科学館」を活用して、小・中・高等学校の社会科教育における校外学習を積極的に受け入れるなど、教育現場における学習支援活動等を展開している。
 - ①中学生職場体験「つくば市立大穂中学校」（2年生8名）（8月3日、4日）
 - ②小学生生活科「町はっけん」「つくば市立要小学校」（2年生13名）（11月8日）
- 「地図と測量の科学館」を出前講座等の生涯学習へ活用している。
今年度の2月末日時点で「5件」実施した。

4. 測量・地図の普及啓発について

（1）全国児童生徒地図優秀作品展の実施

全国児童生徒地図作品展連絡協議会の事務局として、全国児童生徒地図優秀作品展を開催した。全国児童生徒地図優秀作品展では、特に優秀な作品に国土交通大臣賞、文部科学大臣賞を授与している。（添付資料1）

（2）普及啓発に係る主な行事

○「測量の日」関連行事

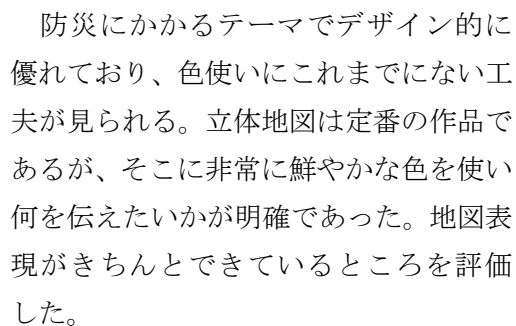
測量の意義及び重要性に対する国民の理解と関心を高めることを目的として、6月3日を「測量の日」とすることが制定されており、毎年6月3日を中心に各地と連携して「測量の日」関連行事を行っている。地図と測量の科学館で実施している「測量の日」特別企画は、令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、測量体験イベント「GPSで地上絵を描こう！」を事前申込制により行った。

○国土地理院報告会

その時々課題に対する国土地理院の最新施策を紹介するとともに、測量や地図に関連する分野の第一人者の方々に特別講演をいただく国土地理院報告会を毎年開催している。令和4年度は、6月1日に日経ホール（東京都千代田区）にて開催したほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、6月8日～6月30日までの間、特別講演を含む8本の動画をオンデマンド配信するオンライン開催とした。

以上

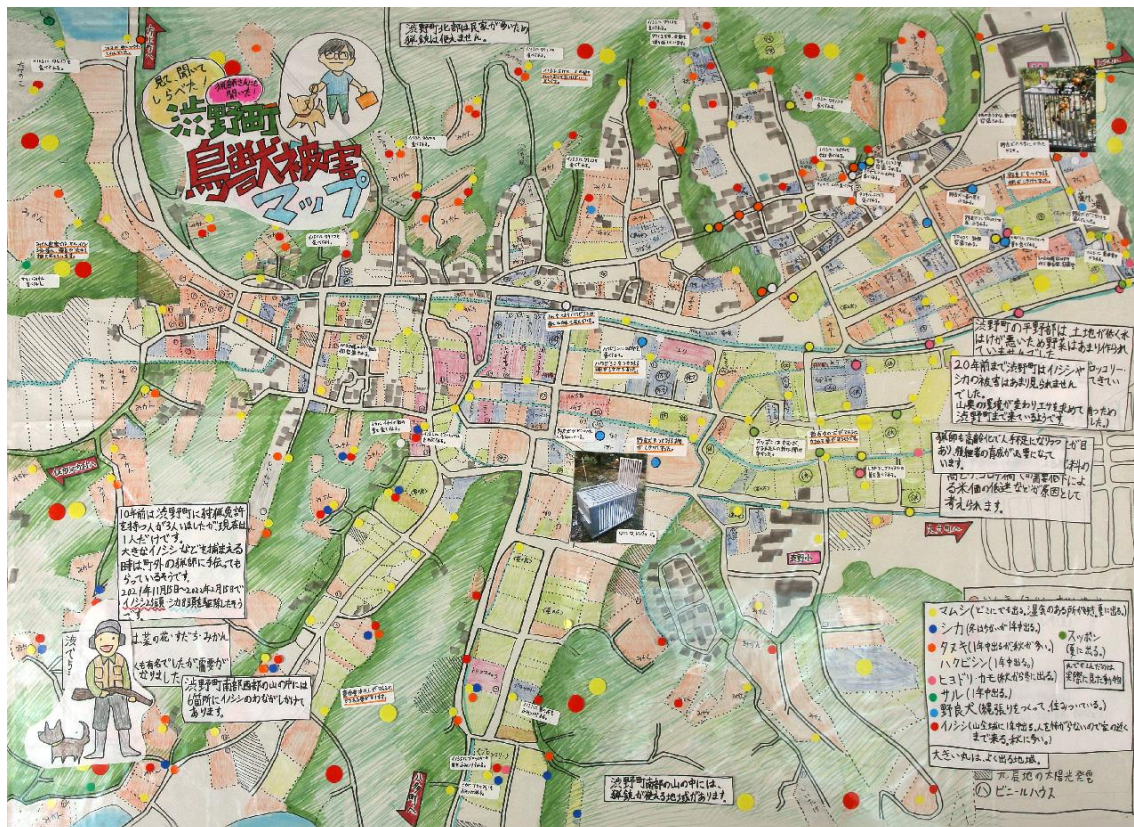
兵庫県神戸市須磨浦小学校 5年 前野 晃汰（まえの こうた）



○ 文部科学大臣賞

「渋野町鳥獣被害マップ」

徳島県徳島市立渋野小学校 6年 米田 知永（よねだ ちえ）



作品主旨文

うちのポチには、猟犬の友達があります。飼い主のおじさんは猟師として渋野町の害獣を駆除しています。父はブロッコリー農家で、渡り鳥の食害にあったり、猪に畑を踏み荒らされています。

渋野町は農業の町です。町の人に聞いていくと様々な動物による被害にあっていることがわかりました。農作物の地図と合わせることで被害の実態を見やすくしました。対策に役立ててもらいたいと思います。

講評

地図は害獣、動物の駆除という視点になっているが、環境の変化などの大きなテーマを投げかけていると感じた。身近なところでのフィールドワークや現地取材の結果を見栄え良くきれいにまとめられている。

地図としての出来栄という観点からも大変よくできており、非常に優れた作品である。